

作成日

令和6年9月30日

短期留学留学報告書

標記について、下記のとおり報告します。

記

○基本情報

氏 名		所 属 (令和6年度)	経済	学部	経営	学科	2 年
学籍番号		留学期間	令和	6 年	8 月 ~	令和	6 年 9 月
留学先 国・地域	オーストラリア	留学先(学校)	Royal Melbourne Institute of Technology				

○報告内容

1. 留学前準備について(留学に参加した理由、留学の目的・目標 等) ※300字程度以上が目安

留学に参加した理由としては二つある。一つ目に自分自身の英語力を向上させたいと感じたからである。特にスピーキング能力に力を入れたいと思っていた。私がこれまで受けてきたクラスのほとんどはライティング、リーディング、リスニングをすることが多く、他の国の人と会話をする機会があまりなかった。これまで私自身も英会話教室に通ったこともあるが、授業のなかでは一定の質問・回答が多いため、自分が外国に行くことで外国の人と「会話」をしてみたかったからである。会話をすることで自分自身の英語能力をあげたいと考えていたというのが一つ目の理由である。二つ目に外国の文化を感じたいと思ったからである。1ヶ月間オーストラリアで暮らすことで自分の視野を広げられると考えた。現在日本を含む世界中でグローバル化が進んでいる。そのため将来外国の人と仕事をする機会もあると思うが、その際に自分は常識だと思っていたことが外国の人の常識と同じだとは限らないと思う。なので様々な文化習慣に触れ、様々なモノの見方を理解することは将来の自分のためになると考えたからである。そのためには外国の人とのコミュニケーションが必要であり、留学をし様々な国の人と関わることで外国の文化を感じられると考えたからである。

2. 留学中に心がけたこと、努力したこと(授業、日常生活、留学中の活動 等) ※300字程度以上が目安

留学中に心がけたこととしては積極的に会話をするということである。RMITでの授業中では日本人が7割程度を占めており、ついつい日本語を話してしまう場面も多い中日本人以外の人と1人はいる班に座るように注意した。また、授業中では回答に自信がある場合だけではなくあまり自信がなくても積極的に手を挙げ発言するように心がけた。そうすることで間違っている場合でも先生が解き方のアドバイスをしてくれるのでより自分の成長に繋がると考えたからである。ホストファミリーとの生活では第一に部屋に籠らずできる限りリビングで過ごすように心がけた。私の家では小さい子供が2人おり、1ヶ月という少ない中でどうしたら仲良くなれるのか考えた結果できるだけ近い距離で過ごすということだと考えた。リビングにいて自然と視野に入ることやホストマザー・ファザーが話しかけてくれることで互いの緊張感を無くすことができるのではないかと考えたからである。その結果平日はボードゲームをしたり、一緒にテレビを見たり、工作をしたりし、休日になると一緒にショッピングに行ったり、ホストマザーの友達の家ホームパーティーに行ったり、一緒にドライブしたりしだんだんと仲良くなり様々なアクティビティをホストファミリーと一緒に体験することが出来た。放課後には同じクラスにいる他の国の人とランチをし、英語を使う機会を増やせるように心がけた。お互いの英語レベルは同じくらいなので言葉に詰まることも多々あったがその際には身振り手振りで伝えたり、日本人同士でどう伝えればいいんだろうと考えたりしできるだけ翻訳アプリに頼らないように注意した。

3. 留学の成果について(留学の目的・目標の達成具合、新たに発見したこと、感じたこと 等) ※300字程度以上が目安

私は留学に行く準備をする際に、いくつかの目標をノートにチェックリストのようにして書いた。理由としては留学に行く目的を忘れないようにすることや大きな大目標よりも日常生活の目標から授業内での目標まで幅広く小目標があった方がよりどれが出来ていて何が出来ていないのかを可視化できると考えたからである。そこには有名な観光地に行くといった楽しみから英語をどのくらい使うようになるかといった目標まで幅広く書くようにした。達成出来た目標としては「ホストファミリーと会話をし、子供たちとの壁を無くす」、「外国の人と友達になる」、「様々な人と会話をする」などのコミュニケーション面の目標はおおた達成できた。理由として私は1番の目的として外国の人と「会話」をするとしていたので積極的に会話に入ろうと心がけたことや、会話をする機会を逃さないように気をつけたからである。反対に達成できなかった目標としては「単語帳を何ページ分覚える」がある。出来なかった理由としては子供と予想以上に仲良くなったため学校から帰ってから寝るまでの時間のほとんどを一緒に遊んでいたからである。自分のなかで優先順位をつけた結果、単語帳は日本に帰っても勉強できるが子供とは留学中の今しか関われないと思い子供達と遊ぶのを優先した。子供たちやホストファミリーと会話をする中でリスニング能力が鍛えられたり、会話の中で分からない単語があると教えてくれたりしたので単語帳で勉強するよりもより良い成果が得られたと思う。

留学先 国・地域	オーストラリア	留学先(学校)	Royal Melbourne Institute of Technology
4. 留学で学んだことを今後、どのように活かしたいか ※300字程度以上が目安			
留学で学んだことを将来の仕事や自分の価値感に活かしたいと考える。人生のなかで初めて日本以外の国で1か月過ごしたが、留学に行く前と行った後では確実に視野が広がった。外国の文化や人に触れることで様々な発見があり自分の文化との違いにはじめは驚いたが、徐々に自分の置かれた環境に対応出来るようになった。この学んだ柔軟性を将来でも活かしたいと考える。また、伝える気持ちの重要性も学んだ。多くの人とコミュニケーションをとる中で自分が伝えたい言葉が上手く出てこない場面も多くあった。その際に諦めるのではなく、一生懸命伝えようとする事で相手も理解しようとしてくれることを学んだ。今後も外国の人と関わる機会があると思うが今回学んだことを活かしていきたいと考える。			

5. 留学中の画像(お気に入りのスナップ) ※Excelの「挿入」メニューから「画像」をクリックし、挿入する画像を選択・挿入してください。1枚以上	
 写真の説明① これは私のホストファミリーとの写真です。私が家を出る前日に集合写真をとりました。これはみんなで変な顔をしよう!と言ってとった写真で、普通の写真もあるのですがこの写真の方がこのホストファミリーらしさがでていてお気に入りです。	 写真の説明② これは子供たちと撮った写真です。1か月間沢山遊んでくれたり、休日は一緒に牧場に行ったり、小さい汽車に乗ったり様々なことを一緒にしました。左の人は同じホームステイ先の日本人で、1か月間お互いに助け合いながら過ごしました。私の留学生活が楽しかったのは写真のみんなのおかげなのでお気に入りです。
 写真の説明③ これは休日にみんなでグレートオーシャンロードツアーに行った写真です。もともとは國學院の人だけで行く予定でしたが前日にクラスメイト(他の大学の日本人と中国の人)と遊んでいたのと一緒に誘ってみました。沢山お話が出来たことや一緒に思い出が作れてうれしかったので思い出です。	 写真の説明④ これはクラスメイトと撮った写真です。彼はコロンビア出身で休み時間になるとスペイン語を沢山教えてくれました。また、日本食が食べてみたいといっていたのでうどん屋さんにも連れていきおいしいと言ってくれてうれしかったです。写真の黄色いTシャツはコロンビアのサッカーチームもので私が見てみたい!といったら着てきてくれました。

留学先 国・地域	オーストラリア	留学先(学校)	Royal Melbourne Institute of Technology
6. 外国語での記述欄(留学先国・地域の言語で、留学中の生活、成果等について、自由にご記入ください。)※英語150 words以上が目安			
My month in Australia has been wonderful. There are three things I noticed while living in Australia. The first is that there are many people who like Japanese culture. As we walked around town, we found sushi restaurants, udon restaurants, and even restaurants with Japanese signs. Also, one day there was an anime event, and there were many foreign people cosplaying as anime characters. Seeing that made me very proud of Japanese culture. Secondly, many Australia people want to come to Japan. Many of the people I spoke to on the city had been to Japan, wanted to go to Japan, or had family members living in Japan. I was happy to hear that. Thirdly, Australian people are very kind and friendly. One day, I rode a parked bus, and the driver spoke to me. He works as both a driver and a photographer, and he told me about his plans to go to Japan next month. A few minutes before the bus left, I told him about recommended places and food in Japan. Australian people are very friendly and sometimes helped me when I was in trouble. In this way, I discovered three things while living in Australia. Australia has become a part of my best memories, and I got to like this country.			
7. その他(自由記述)任意で記述			